

第8回神恵内対話の場

次 第

1. 日 時：2022年6月9日（木）18：30～
2. 場 所：漁村センター
3. 議 題：
 - （1）運営委員会の結果報告
 - （2）シンポジウムの振り返り
 - ・テーブル毎に意見交換、質疑応答 等

以 上

今後の対話の場で扱う内容について（案）

■今後の対話の場で扱う内容について

- 第 8 回 シンポジウムについて
- 第 9 回 地層処分のリスクと安全対策について（後半）
- 第 10 回 地域振興について

※ 今後のテーマは、対話の場の委員や村民のみなさまのご意見を踏まえて、変更することもあります。

以 上

村民アンケートの結果

（2021年12月21～2022年1月20実施）

1. 回答数

- 配布数：360
- 回答数：70（回答率：19.4%）

2. 関心のあるテーマ

（1）項目別回答数

項目	回答数
文献調査の状況（神恵内の地質・地盤など含）	57
地層処分のリスクと安全対策	45
長期的安全性を評価する方法	33
地域振興策	24
風評被害対策	19
海外の状況	10
交付金 ※枠外への記入内容：使い道	9
放射線の人体への影響	8
その他（ ）	1

（2）「その他」の記入内容

- 他の地域で調査に手をあげそうな所はないのか。

3. 視察について

（1）希望の有無

項目	回答数
行きたい	52
行きたくない	17
無回答	1

（2）場所

項目	回答数
幌延深地層研究センター	29
青森県六ヶ所村（日本原燃再処理施設）	26

※枠外への記入内容：オンカロ（回答数2）

4. 専門家に聞いてみたい事

(1) 希望の有無

項目	回答数
あり	19
なし	51

(2) 内容（ある場合）

- 賛成派、反対派双方の話をお聞きしたいです（必ず実施して頂きたいです！）
- 推進と反対 両方の意見
- 推進派、反対派や地質などについても話を聞きたい
- 推進／反対の専門家による討論
- それぞれの専門家の思うところ等（地層、地上保管について、原子力の必要性、脱原発できるのか？）
- （「なし」に○をしたが）中立的な立場で地層処分について論評できる人がいるなら聞いてみたいが…
- 1. で選択した項目について（長期的安全性を評価する方法、海外の状況、文献調査の状況）
- 上記テーマに関すること（地層処分のリスクと安全対策、長期的安全性を評価する方法、文献調査の状況）
- 神恵内の地質、地盤どうなのか？
- どのような所が適所なのか
- 地層の安全性、海外の取組状況
- 地層処分の他に方法はないのか？未来、宇宙にもっていけないのか。
- 休火山、活火山、死火山のちがい
- リスクを防ぐための対策の樹立、政策について
- リスク、地域振興策
- 他に候補地はあるのか
- 原子力の実態について

5. 自由記入欄（ご意見・ご質問 2 2 件）

（地層処分事業や対話の場について、疑問・不安・心配・懸念・期待等）

【文献調査について】
積丹半島は新第三世紀中新世の海底火山活動の隆起によって形成されていると高校地学で学びました（約 53 年前）。確かに村内では柱状節理、枕状溶岩、ハイアロクラスタイト等の地質が見られます。何故、泊村との境界周辺のみ OK なのか科学的、地学的根拠が知りたいです。高校では、教科書ではなく、先生の余談の様な形でお聞きしました。それとも、私が学んだのは、かなり昔なので教わった内容が古く、今では異なった見解なのでしょうか？
文献調査は、科学的特性マップで示されたグリーン色の部分だけなのか。他の村内のオレンジ色の処は調査していないのか。
文献調査報告書完成までの進捗状況をパーセンテージで表せますか？
時間がかかっても、しっかりと調べて欲しい。
文献調査から概要調査に進めるなら調査してもらおう。（すぐ核のゴミが来るみたいな騒ぎたてるのはどうかと思う）
今年 11 月頃に住民投票して村の民意が次の概要調査へ進みたいとなったときに、北海道知事が反対した場合、次に進めないというのはどう考えてもおかしいと思う。次に進まなければ、何のために人と時間とお金をかけて文献調査をやったのかの説明がつかないと思う。ですから必ず次の段階に進んでください。期待しています。
【地層処分事業について】
泊発電所の廃棄物を地元で処理するならわかるが、なぜ全国から集めなきゃならないのか。自分で出したごみは自分で捨てるのが本来。他の発電所の廃棄物は、その地元で処分を考えるべき、なぜその地元で最終処分を検討するように NUMO は進めないのか？神恵内ですべてを処分するのは反対です。次のステップには行かないでほしい。
話を聞けば聞く程、不安・心配がつるばかりです。これ以上先へは進んでほしくありません。
有害度・天然ウラン並み～直接処分するとき 10 万年、再処理してガラス固化体にしたとき 8,000 年～1 万年。これは正しいデータなのか。
海外の状況についても知りたい。（フィンランド（オンカロ）の視察など）

【地域振興について】
処分事業を受入れた先どういった未来になるのか検討していきたいです。
地層処分施設が出来た場合、神恵内がどのように発展を遂げるのか具体的に説明してほしい。具体的未来像を描かずにこれまで同じように調査が村民の民意を問わず、さらに拙速に進んでいくのだけはもうやめてほしい。悲しい思いはもうしたくない。
処分場の運用開始まで数十年かかる為、それまでに村内で数カ所の消滅地区が発生します。商工会が主張する雇用の確保や経済波及効果が見込まれるか心配です。(意味がない)
【対話の場について】
神恵内村に住民票をまだ移しておりませんが、村に職場があります。村民以外の参加はダメなのでしょうか？
【対話活動について】
神恵内村や寿都のみではなく、北海道全地区に、同じ様に活動して欲しい。北海道全体の問題なので。
地層処分の安全性を地域住民の方々等がより一層理解されれば、事業がもっと円滑に進むように感じます。
子どもから高齢者まで幅広い世代に説明等をしてほしい。
村民の思いに寄り添った活動をして目的を達成してください。
NUMOの皆さんは頑張ってると思う。もう少し人数が多ければ、よりきめ細かい対応ができるのでは？
NUMOの方々は良くがんばっていると思います。ご苦労さま。
頑張ってください。私は賛成しています。
【受入れの経緯について】
NUMOの職員は、神恵内村が受け入れることになった経緯をどう思っていますか？マニュアル通りに一部の人間だけで決めたとしか考えられません。応募・受入に対して納得してません。強い不信感を抱いています。数回の説明会で多くの村民は納得したと本当に思っているんですか？

以 上

シンポジウム会場でのご質問・ご意見

No	質問・意見
1	<p>交付金を使った結果、財政的に苦しくなって結果的に地域振興につながっていないというご意見に対して、</p> <p>① 地域にとって本当に必要なものを作ることをしていなかったからその結果があるのではないか？</p> <p>② しかし、仮に財政的な負担が消えても、真に住民の生活にプラスになるのであれば良いとも考える。</p> <p>③ 要は、住民の意見を集約して政策を進めることを基本にするべきであり、村民や議会議員にそうなるように努力される事を期待する。</p>
2	<p>① 地下 300m より深い場所は不適？ (1km とか)</p> <p>② より安全な方法が見つかったら方向転換するのか。</p> <p>③ 地下に埋めた後も管理し続けると思っているが地上管理との違いは？</p>
3	<p>① シンポジウム開催にあたりどれくらいの費用がかかっているのか？</p> <p>② 最終処分場の適地は本村(市街地)も含まれるのか？</p> <p>③ 100 ぐらい自治体が文献調査に応募したら、全てに交付金を支払うのか？</p>
4	<p>伴さんへ</p> <p>① 交付金が逆に地場産業を再興させる可能性はないのか</p> <p>② 原子力発電は近い将来終わると考える動機、理由を知りたい。世界的には原子力発電推進にむかっていると考えるがどうか。</p> <p>③ 再生可能エネルギーにも多くの問題があると思うが、問題はないのか。</p> <p>④ 知事の同意を必要とする今の制度こそが問題と思う。1 人の知事の判断で決まってしまうのはおかしいと思う。国民の理解を得るのが必要というのなら知事でなく道議会や国会での決議を得るべきではないのか？</p>
5	<p>ドイツはフランスから電気を輸入していると聞きましたが本当ですか？ EU は送電網がつながっているため、結果的に原発のエネルギーをつかっているのでは？</p>

6	<p>2000年に地層処分するということが法律で決まったということですが、受け入れる場所がないのに方法だけ決めてしまうというのは、とても乱暴な話だと思います。</p> <p>そもそも原子力発電を作る際に、高レベル放射性廃棄物が出ることはわかっているのに、その処分の方法も決めないまま、原子力発電所を作ることが問題だったのではないのでしょうか？</p> <p>5/31 泊発電所の廃炉訴訟の判決が出ますが、もし再稼働することになれば、処分方法も決まらない高レベル放射性廃棄物がどんどん増えていくことになるということですか？</p> <p>泊原発が運転を停止してもう10年になろうとしています。その間に、原子力に頼らない別の発電方法を確立できていないと思うのですが、何故、伴氏は「原子力発電はそう長くなく終わる」と発言されたのか、その根拠は何なのか、お聞きしたいと思います。</p>
7	<p>文献調査の応募・申し入れ、伴先生は知事の同意が必要としているが、私は住民の同意が必要なのではないかと考えます。</p> <p>→住民投票を義務付ける等、住民の理解を得ないで応募するとまちが混乱する、住民が分断</p>
8	<p>地表から地球のコア(核・マグマ)部分迄、何 km あるのでしょうか。多分地域によって深さは異なると思うが、、</p>
9	<p>※質問ではありません、意見です</p> <p>原子力は過渡的エネルギーと言われてきたし、そのとおりだと考えている。再生可能エネルギーをはじめ、将来CO2排出量が少ないグリーンエネルギーに転換していくのは、そのとおりだと思う。しかし、昨今のロシア・ウクライナ戦争による世界的なエネルギー供給問題など、先行きが見えない不安があるのも事実。</p> <p>原子力が今すぐやめるべきエネルギーなのか、私にはわからない。</p> <p>現実的な問題として、今まで使ってきた原子力エネルギーに係る廃棄物をどう処理していくか結論が出ていない。</p> <p>もちろん、政策として進めてきた国が道筋をつけるべきと考えるが、これまで数十年原発を稼働してきた地域として、積極的に処分の問題についても関わっていくべきだと思う。少なくとも、原発が立地する地域や都道府県で、まず地層処分に関する議論を進めるべきではないか？自分の地域で出た廃棄物をよその</p>

	県に処分するという発想は正しいのか？地勢学的に適地がない場合はやむを得ないと思うが、、、
10	① 文献調査だけで適地かどうかわかるのですか？ ② エネルギー高騰の対策はありますか？(原発停止→光熱費高、原発稼働→光熱費は安くなると思うが核のゴミが増える)
11	① 「総量を確定すべき」という考え方について、現時点で計算できている量を処分することを基本として、将来の原子力稼働の可能性を最大限にみた中で考えるべきであると思うが間違っているのでしょうか？ ② 排除すべき地層条件の判断は文献調査の中でできるのか？ ③ 伴先生の中で”引き返す基準作りが必要”という事は当然の事であると思う。逆にその基準がないのは問題である。
12	伴さんへ ・ 放射線被ばくに安全な量はないということは、人間は放射線を浴びてはいけないと捉えていいのか。 ・ 立ちどまって考えていたら、先に進まなければならなくなった時に遅れを取り、取り返しがつかないのではないか。
13	積丹半島の深部の地質について、日本列島がプレート運動によりユーラシア大陸から分離した歴史を含めて教えて頂きたい。ジュラ紀の地層はユーラシア大陸由来のもの？
14	私も文献調査段階で交付金を出すのは反対です。その交付金欲しさに応募して概要調査に進まなくても良いと思ってる人もいると思う。もし処分場が出来ても1ヶ所で済むとは思えないし原発が動く限り廃棄物は無くならないし、何ヶ所作ろうとしているのか？処分場が作られると決まったら神恵内を離れるという選択肢も考えてます。
15	文献調査の結果はいつごろにわかるのか。

高レベル放射性廃棄物の地層処分に関するシンポジウム アンケート結果

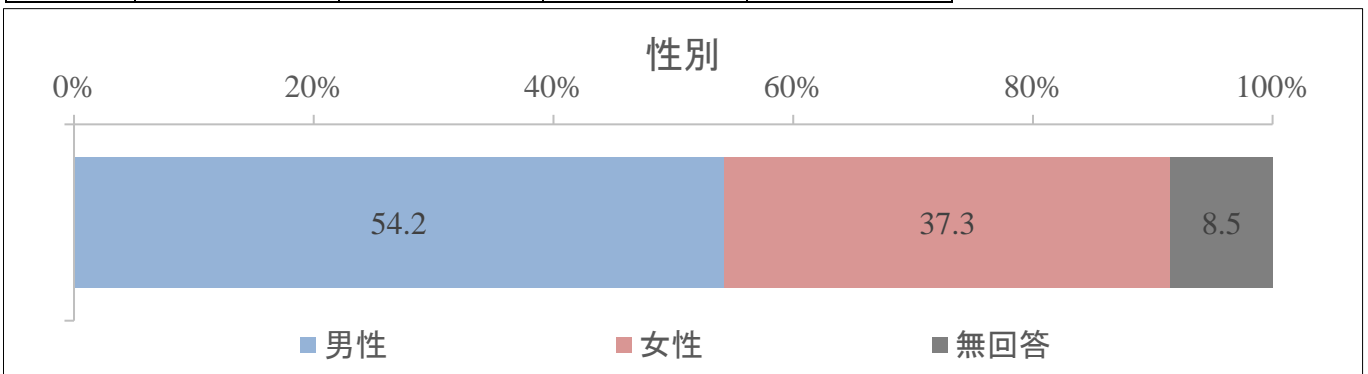
1. 調査数

参加者 74 名中、アンケート提出者 59 名

2. 内訳

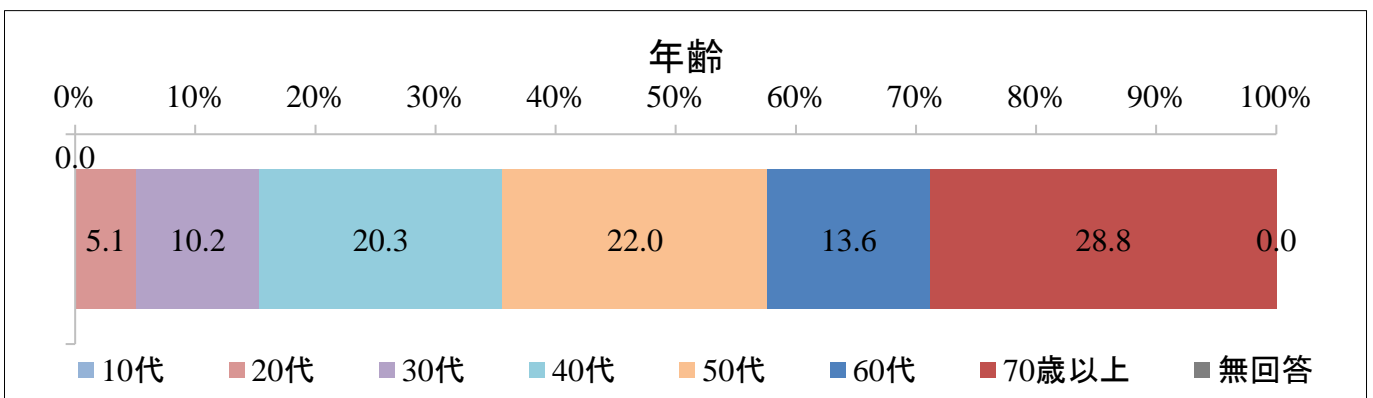
(1) 性別

	調査数	男性	女性	無回答
数	59	32	22	5
%	100.0	54.2	37.3	8.5



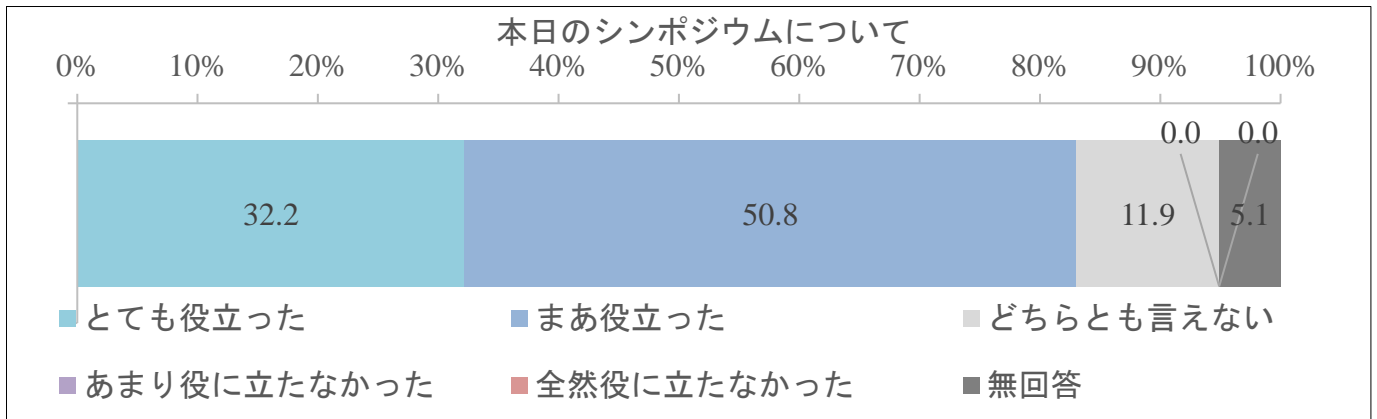
(2) 年齢

	調査数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
数	59	-	3	6	12	13	8	17	-
%	100.0	-	5.1	10.2	20.3	22.0	13.6	28.8	-



(3) 本日のシンポジウムについて

	調査数	とても役立った	まあ役立った	どちらとも言えない	あまり役に立たなかった	全然役に立たなかった	無回答
数	59	19	30	7	-	-	3
%	100.0	32.2	50.8	11.9	-	-	5.1

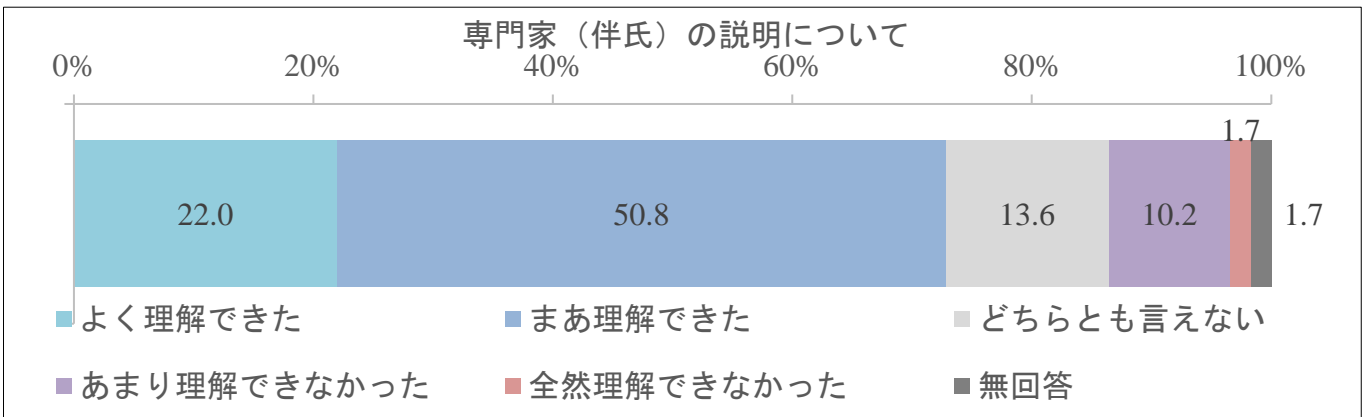


項目	記載内容
とても役立った (記載 7 / 回答 19)	専門家の話が聞けたから。
	分からない事が多くあった事、それを認識できたことが収穫。
	マスコミが反政府的で捏造報道をしている事がわかりました。
	勉強になりました。
	新聞や文書だけでは分からない事が沢山あったと思います。
	文献段階へ交付金を支給しないという視点、コンクリーション化の実用化に期待、地下水年代、コクーン、地層処分技術～初めて聞くことが多々あった。
	知らなかったことの理解を深めることができました。今後同同様の事業が開催されるのであれば参加したいです。
まあ役立った (10/30)	それぞれの意見が聞けたこと。
	要望 子供たちにもわかるように説明する機会を作って欲しい。
	天然原子炉の話は本で読んだが、当時新聞にでた記事がのっていた。みんな、忘れていたのでは？
	地層処分がなぜ選ばれたのかよく分かった。
	オクロ原子炉の説明。
	自分が知らない情報を得られたため。
	原子力発電の問題自体がどうしても世界規模になるので、“理想論”が出てしまうのはしょうがないと思うが、“現実問題”として神恵内としてはどう取り組んで、個人がどう解釈していくべきなのか等の話も、もう少し

	<p>出して欲しかった(専門家の知見かたでいいので)(まだ何も言えぬ状況だという事は理解しています)。</p> <p>今日のシンポジウムは賛成派と反対派両方の意見を聞けるシンポジウムと認識していましたが、話を聞いてどちらも賛成派ではないか?と思いました。また、国の方の発言で「原子力は欠かせない」という言葉があったので、国のエネルギー政策は原子力ありきで処分先が決まらない、高レベル放射性廃棄物はこれからもどんどん作られ、日本のどこかで必ず最終処分場を受け入れなければならないのだと思いました。であるなら、この問題は神恵内や寿都だけの問題ではなく、日本の国全体で考えていかなければならず、国の責任でそうなるようにしてもらいたいです。</p>
<p>どちらともいえない(1/7)</p>	<p>全体的に進行がわかりづらい、マイクがききづらい、後半は良かった。</p>
<p>無回答(1/3)</p>	<p>今日のシンポジウムはどうも反原発・反処分場建設よりのシンポジウムで公平とは言えない。国と NUMO はもっとはっきりとものを言って欲しかった。</p>

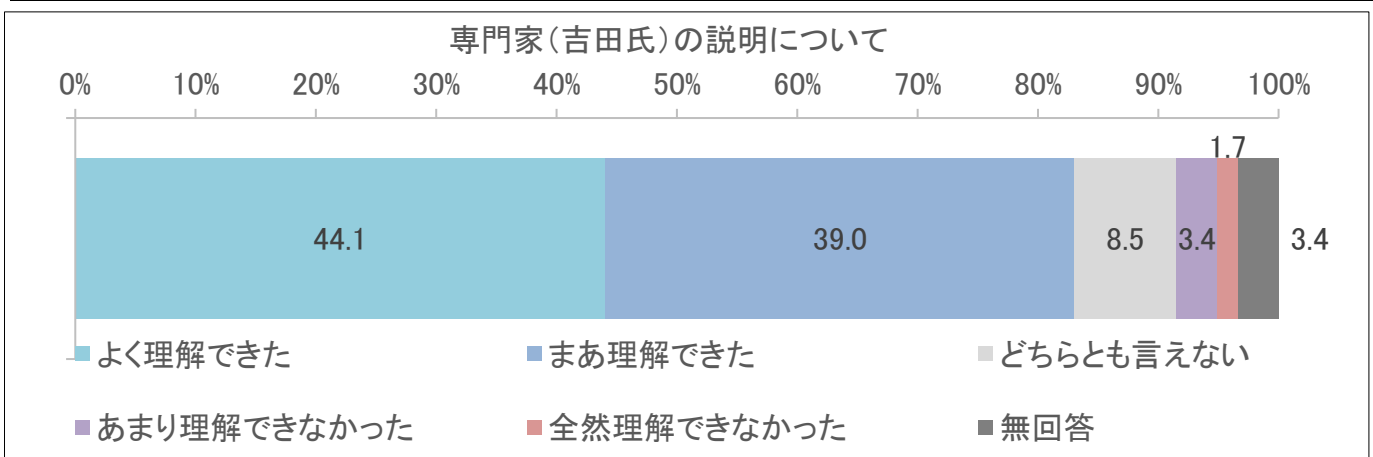
(4) 専門家（伴氏）の説明について

	調査数	よく理解できた	まあ理解できた	どちらとも言えない	あまり理解できなかった	全然理解できなかった	無回答
数	59	13	30	8	6	1	1
%	100.0	22.0	50.8	13.6	10.2	1.7	1.7



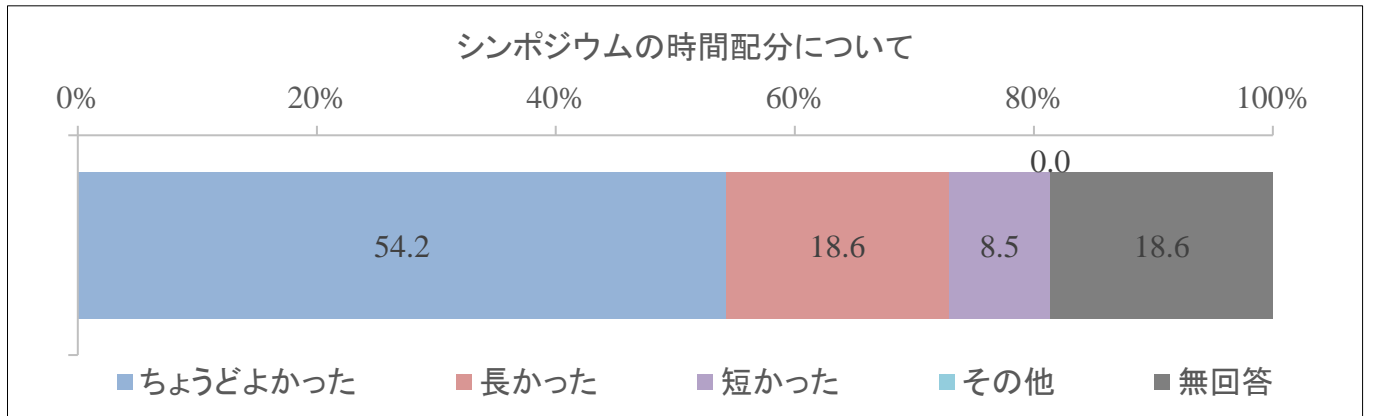
(5) 専門家（吉田氏）の説明について

	調査数	よく理解できた	まあ理解できた	どちらとも言えない	あまり理解できなかった	全然理解できなかった	無回答
数	59	26	23	5	2	1	2
%	100.0	44.1	39.0	8.5	3.4	1.7	3.4



(6) シンポジウムの時間配分について

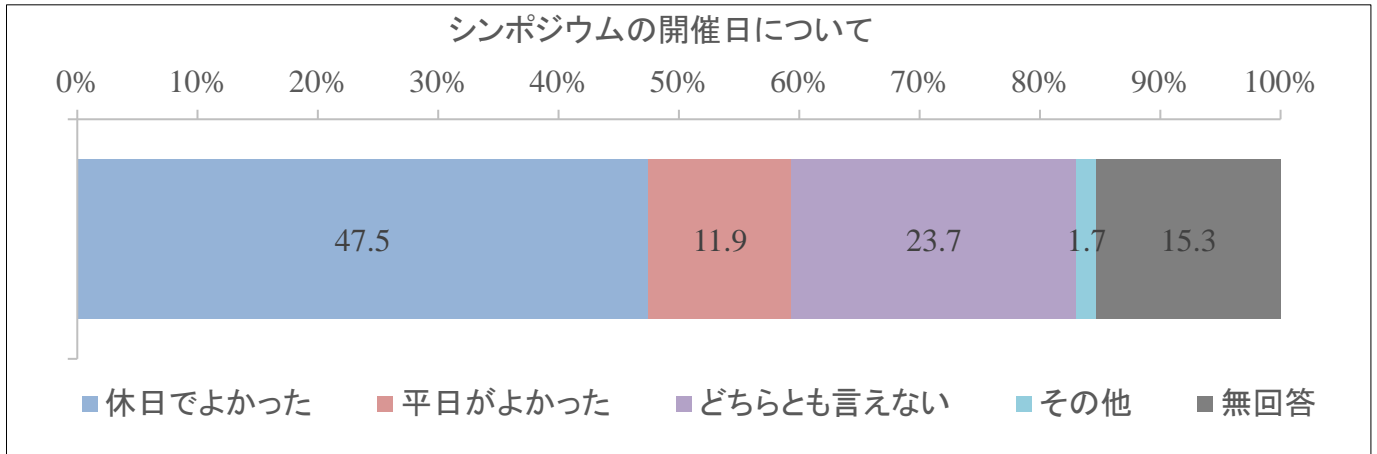
	調査数	ちょうどよかった	長かった	短かった	その他	無回答
数	59	32	11	5	-	11
%	100.0	54.2	18.6	8.5	-	18.6



項目	記載内容
ちょうど良かった (6/32)	最初の説明が長すぎて、本題が短くなっている。
	話に集中できる時間を考えた場合は良かったが内容を考えると短かったのではないか。
	論点を絞ってテーマ1つ1つ互いの意見を伝え合うのもみてみたかった。
	もう少し長くてもいいかもしれない。
	単純な内容ではないので長引いてしまうのは仕方ないと思います。
	長いかなと思いましたが、そうでもなかったと思う。
長かった (4/11)	説明が端的でない。
	集中力が続くのは2時間以内。
	長かったが、これくらい必要だと思った。
	国と NUMO の発言は紙面で提供してもらおう等で、時間短縮していくとよいと思います。国と NUMO に使う時間を質疑応答の時間にあてて欲しいです。せっかくみんな質問してるのに！！
短かった (3/5)	マイクの音量が低いし、みなさん早口で聞こえない、結局何が言いたいのか？最終処分場解決しなければ原発稼働反対という内容ですね。
	質疑の時間がなかった。
無回答 (1/11)	時間的な事もあると思いますが、早口での説明で内容があまり入ってこなかった。

(7) シンポジウムの開催日について

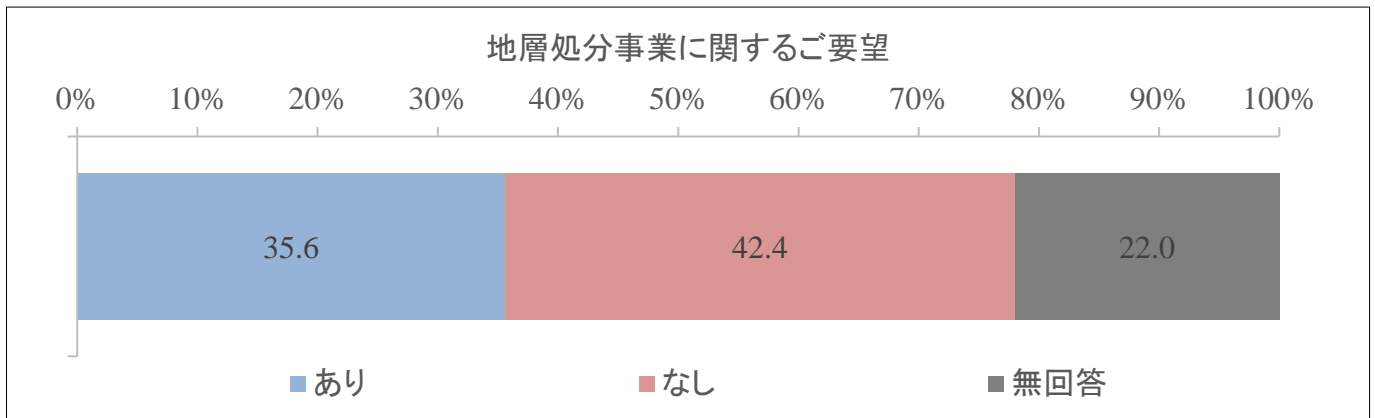
	調査数	休日で よかった	平日が よかった	どちらとも 言えない	その他	無回答
数	59	28	7	14	1	9
%	100.0	47.5	11.9	23.7	1.7	15.3



項目	記載内容
休日で よかった (10/28)	基本的に出席できるから。平日では何かあると仕事上、出席できないこともある。
	もう少し早い時間がよかったです。
	多くの村民が参加できる。
	フルタイム職員は休日の参加が可能。
	参加しやすい。
	平日だと時間も夕方になりがちで次の日が大変。
	多くの人参加可能。
	昨日 5/28 の運動会が延期となり本日 5/29 のシンポジウムと同日開催となってしまったが、児童生徒の姿もあったので良かったと思います。
	平日は仕事しているのでムリです。
運動会の後ではない方が良かった(子どもが疲れているので)。	
平日がよかった (1/7)	運動会と重なり負担感が大きかった。
どちらとも 言えない (3/14)	募集が遅い。
	平日開催なら夜がよいです。
	時期にもよる。
その他 (1/1)	運動会が AM にありバタバタとしてしまった。できればこのような日は避けてもらえたら・・・でも参加させて頂いてとても良かったです。

(8) 地層処分事業に関するご要望

	調査数	あり	なし	無回答
数	59	21	25	13
%	100.0	35.6	42.4	22.0



項目	記載内容
あり (21/21)	もう1回違う人でやって欲しい。
	対話の場に出てこない人にも伝える場を作って欲しい。文献調査がどこまで進んでいるのか？適地はどこで、どこらへんなのか？？
	しっかり調べて進んで欲しいと思った。
	早く概要調査に入られよ。
	住民の分断を招くので第1次調査で止めて欲しい。
	世界で行動をおこしているのはフィンランドのみ、地質的にそして島という好条件、日本では特に考慮が必要と思う。
	みんなが考える機会になれば良い。
	交付金をもらっての村の未来、もらわない村の未来 どうしていきたいのか想像できるか？という言葉が心に響いた。科学的に調べられるなら(適地)国のアプローチでどんどん調査して欲しい(他の候補地)。
	現在どのような進み方をしているのか、これからの流れなどを知りたい
	何度か参加している説明は全て「理解を深める」ことが目的でした。もう一歩進んだ内容の説明会かディスカッションもあると良いと思う。
	早期着工して欲しい。
	定期的に説明をしていくべき。
	将来避けられない問題。全国での議論がもっと進められるべき。少なくとも現在原発が立地している地域、都道府県で適地を探す働きかけを国が主導して欲しい。
住民の意思を尊重して進める事を約束して進めて欲しい。常に安全性	

を追究しながら進めてもらいたい。
必要性、緊急性は感じている。ただ神恵内がこうならなければ関心は持てなかった。どうしたらもっと当事者以外が関心をもってもらえるか！色々とセンシティブな問題にもなるかと思うが広めていくべきだと思う。
同様の事業をまた実施していただきたいです。対面となると色々と準備が必要なので、文通とかでもいいのでいつでも質問できる状況があればよいと思いました。
また開催して欲しい。
安全の確保、地域の活性化。
地層処分は神恵内村にとって大事な事業です。
危険だからー。
神恵内の未来を担う子供たちのために、小学生中学生に向けた(出席者を子供に限定した)子供たちが参加しやすい方法、理解できる言葉で今回のシンポジウムを開催していただきたいです。今日、子どもと参加しましたがやっぱり子どもには難しい内容でした。